

新コーナー
(Vol.1)

市民による
まちの
PRチーム

三原市シティプロモーション



ぐっとみはら編集部

まちの「いいところ」を
「#ぐっとみはら」を
つけて投稿しよう!

「ぐっと」な三原の新名物を調査!

はじめまして。ぐっとみはら編集部のスナミです。今回は、三原の魅力と思い詰まった「広島みはらプリン」に注目!すでに知っている人も多いですね。広島みはらプリンとは、「三原の食材を一つ以上使用し、まちや食材への思いを込めたプリン」のこと。現在、市内の約30店舗で購入できるほか、JR三原駅構内でも販売されています。デザートプリンにデリカプリン、どんな味に出会えるかワクワクします!

広島みはらプリンが
気になる!



記事を担当した
編集部員 スナミ

三原の好きなところ
身近にある海や山
活動の抱負
三原の「ぐっと」くる情報を
をどんどんお届けします!



Instagramで
情報発信中!



三原にはおいしい食材、すてきなお店がたくさんあります。この広島みはらプリンとともに、一人でも多くの人に三原の新しい魅力が伝わるのいいなと思いました!

早速広島みはらプリンを求めて、JR三原駅へ。常時10品ほどのおいしそうなプリンがずらり。なかなか決めきれず、店員さんからオススメを聞いて無事にゲットしました。いざ実食!見て楽しい、食べておいしい、思わずにつこりするプリンをいただきました。

広島みはらプリンを
いざ実食!

ぐっとみはら
編集部とは?

三原市民や市にかかわる人たちが集まり活動するまちの広報チームです。三原の魅力を発掘・発信していきます!

まちびとライター



西本さん



植田さん

「このまちが好き!」まちびとライターが行く

三原の盛り人

新コーナー

vol.1

地域を盛り上げている人や、祭りなどの伝統行事を守り続けている人たちの思いを伝えます。



胸の前に抱えた太鼓を、バチで滑らせるようにたたく。



テンポが変わる難しいところもぴたっと合った演奏で観客を魅了。

「三原市公式note」
で記事掲載中!



Q 活動への思いを教えてください

地域に貢献したいと思い、幼なじみとともに幼いころから親しんでいた「木原太鼓踊り」を守る活動に参加しました。現在は木原小学校の児童たちに、赤石地区の廣川さんと内島地区の平田さんら有志の人たちと2回ほど指導しているほか、音楽活動をしてきた経験を生かして、鉦や太鼓の譜面起こしをしています。木原の魅力として、伝統が続くよう活動していきます。



今回の盛り人

木原太鼓踊り
保存会

福地地区
植田 美佐雄さん(手前中央)

赤石地区
廣川信雄さん(左)

内島地区
平田舜三さん(右)

Q 木原太鼓踊りとはどんな踊りですか?

木原太鼓踊りは、赤石、福地、内島の3地区それぞれで行われる太鼓踊りの総称で、胸の前で抱えた太鼓や鉦を鳴らし、練り歩きます。歴史は鎌倉時代にさかのぼり、雨乞いの踊りだったようですが、現在では豊作を祝う秋の祭りで奉納するようになりました。この伝統をつなぐため、コロナ禍で祭りが中止になっても絶やさぬよう各地区で練習だけは続けています。

今月のコラム
第13回

市長 × ピアノ

みはらストリートピアノ
楽しんでください♪

もうすぐ木々が衣替えをはじめ、山の色が変化していきます。秋をイメージさせる音楽を聴いて、ホッと一息ついてはいかがでしょうか。

音楽を楽しむうえで、ピアノは私たちにとって身近な楽器です。私も、学校の音楽の授業などで先生が奏でるピアノに合わせて歌った、良い思い出があります。

現在市では、みはら・ストリート・ピアノ「ドレ・ミハラ」という取り組みで、ペアシティ三原西館2階の市民ギャラリーと広島空港国内線1階到着ロビーに、誰でも自由に演奏できるピアノを設置しています。ペアシティのピアノは当初は、子どもたちの夏休みにあわせた取り組みでしたが、多くの人から「ブランドピアノを弾く機会のない子どもにとって、良い刺激になった」などの声をいただき、今年度末まで延長することにしました。

ストリートピアノで子どもたちが日ごろの練習の成果を

発揮したり、同僚や友人の意外な一面を発見したりもできそうです。しばらく音楽から離れている人もピアノの楽しさを再発見するチャンスです。

私も、イベントで演奏にチャレンジしました。最初は恥ずかしく緊張しましたが、演奏を始めると楽しさと喜びが込み上げてきました。ぜひこの機会に楽しんでください♪



↑詳しくはコチラへ

Hella!
MIHARA

三原市初!ハワイ出身の
国際交流員コラム

Vol.13



CIR (国際交流員)
横川あいさん

Information for foreign
nationals in Mihara

Catalog Pocket

広報誌が10の言語で読める!



Google
Play



App
Store

Facebook

CIRが三原の魅力などを発信中!



違う?

ハワイと
三原 同じ?



ハロウィーンの
過ごし方

日本では仮装しますが、アメリカでは大量のかぼちゃを販売する畑「パンブキンパッチ」も有名。ここで買ったかぼちゃで「ジャック・オー・ランタン」を作って飾るのがなじみの風景です。



姉妹都市とフォトコンテストを開催

7月から9月にかけて、姉妹都市であるニュージーランドのパーマストン・ノース市と連携したフォトコンテスト「三原に来オラ!」を実施しました。コンテストのテーマは「三原の魅力が伝わる一枚」。応募された写真は桜や紅葉など四季を感じる写真が多く、ハワイ出身の私にとっては、季節が感じられる写真は日本らしいと感じました。

今回、パーマストン・ノース市で1位に選ばれた写真はこちら。朝日や海霧がきれいで、とても迫力がある一枚です。応募された写真を通じて、パーマストン・ノースの市民に「三原に行きたい」と思ってもらえるとうれしいです。

2位と3位の写真は国際交流員のFacebookで紹介しています。ぜひチェックしてください。

●多言語相談窓口(市役所本庁4階)
問経営企画課 ☎0848-67-6270 FAX 0848-64-7101